



桐朋学園大学 音楽学部附属 子供のための音楽教室
市川・西千葉教室 教室案内

TOHO Gakuen School of Music ~ The Music School for Children ~



ご挨拶

桐朋学園大学附属「子どものための音楽教室」は、音楽の早期教育の重要性を熱く唱えた吉田秀和、斎藤秀雄らによって、1948年に開設されました。その後、子供たちの教育の受け皿として、高等学校音楽科、短大、大学音楽学部へと発展したのです。小澤征爾をはじめ数多くの世界的音楽家を生み出した桐朋学園は、この「子供のための音楽教室」をルーツとしています。

現在、日本各地に広がった「子どものための音楽教室」の中でも、古い歴史を持つ市川教室は、1959年に開設されました。市川教室では、発表会や子供のための音楽祭など、教室独自の行事のほか、大学とつながる行事も一年を通して多く行われています。小さい頃から本物の音楽に触れ、歌を歌い、音楽的な耳を養い、合奏や室内楽、合唱を通してアンサンブルを経験することは、音楽の基礎を身につけるだけでなく、豊かな情緒と人間力を育みます。教室では、一生の友となるかもしれない音楽を共に学ぶ仲間と、一人一人に合ったきめ細かな指導をする講師陣との出会いが、皆さんを待っています。

市川・西千葉教室 室長
桐朋学園大学音楽部門教授
朴 久玲（ぱく くりょん）



桐朋学園について

桐朋学園の「子供のための音楽教室」は1948年に東京・市ヶ谷で開設されて以来、高等学校音楽科、大学音楽学部と成長して、桐朋学園音楽部門という音楽の一貫教育を行う組織となりました。その間、世界の楽壇で活躍する音楽家を多数輩出しながら今日に至っております。1959年に開設された市川教室では、大学音楽部門の附属研究機関として3歳から大学受験までの子供たちを対象として、音楽の早期教育の重要さ、必要性を深く考え、素質や才能を十分に育てるために適した環境、子供の心身の発育に沿った課程を与えられるよう、内容の充実を図っております。

- 1948年 斎藤秀雄、井口基成、伊藤武雄、吉田秀和らにより、東京家政学院（市ヶ谷）に「子供のための音楽教室」開設
- 1952年 桐朋女子高等学校に音楽科を併設
- 1955年 桐朋学園短期大学の開学
- 1959年 市川教室開設
- 1961年 桐朋学園大学音楽学部の開学
- 1995年 富山市に桐朋オーケストラ・アカデミー開設
- 1999年 富山市に桐朋学園大学院大学を開設
- 2017年 桐朋学園大学に大学院音楽研究科 修士課程および博士後期課程を設置
- 2018年 「子供のための音楽教室」創立70周年
- 2019年 市川教室 開設60周年

1. 教育理念

「楽譜を読む力」や「音楽を聴く力」を育て、音楽演奏を支える感性・知性・知識と豊かな表現力を養います。

1-1. ソルフェージュ

◆ステップ1： 導入・初期課程（年少～小2）

感覚が鋭敏で柔軟なこの時期に、グループで遊びながら体を動かし、歌うこと、簡単な合奏などを通し音と遊ぶことで自然に音楽への関心を高め、感性を育てます。声に耳をすまし、拍感、リズム感、フレーズ感、音高感覚などを身につけると共に少しずつ楽譜の仕組みを理解します。

更に講師の演奏や授業内での様々な取組みを通して『聞く・聴く』力を養います。ソルフェージュの根幹となる『聴く』ことにより音楽表現が更に豊かになり、他者のメッセージを『聞く』ことを理解し実践していきます。



◆ステップ2： 中期課程（小3～小6）

それまでに培われた感覚的な能力を、色々な角度から理解できるように指導し、より確かなものにしていきます。

更に楽譜を読む力、曲の構成を大きくつかむ力、深いハーモニー感覚を身につけ、実技指導へも結び付けていくことを目指します。

年齢をある程度考慮しながらも、本人の能力や傾向によって、学年を超えた柔軟なクラス編成を行っています。

◆ステップ3： 後期課程（中1以上）

音楽を専門とするしないに関わらず、更に発展的で自発的な学びへと導き、教室で学んだソルフェージュの知識や能力を実際の楽器演奏へ活かしていくことを目指します。音楽を学ぶことが人生の喜びと彩りとなるよう、行事を含め様々な角度からアプローチするよう心がけ指導しております。

音楽高校・大学へ進学を希望する生徒には本人の意思を確かめながら、志望校と実力を考え合わせた指導を行います。桐朋学園への進学を中心に、桐朋以外の音楽高校・大学にも対応いたします。

ソルフェージュ主任より

ソルフェージュは、音感や楽譜の読み書きなどを訓練する音楽の基礎教育です。専攻楽器を問わず、基礎的・網羅的な訓練に特化した音楽のリベラルアーツともいえる教育分野です。

就学前の幼児では、何よりもまず歌うこと、耳をすまして音を聴き、全身で音楽を感じることを体験します。子供たちは、彩り豊かな季節ごとの歌を歌ったり、さまざまな遊びを通じて体を動かしたりしながら音のイメージをふくらませ、自然に音楽のリズムに乗ることを覚えます。

年齢が上がると、音の高さやリズムなどを細部まで緻密にとらえることを身につけ、少しずつ音楽理論の知識も増やしながら、ハーモニーやフレーズ、楽曲の構造や様式まで、音から聴き取ることも、楽譜から読み取ることもできるように学んでいきます。

教室では、これらを自然に無理なく身につけることができるよう、年齢や習熟度に応じてきめ細かく指導していきます。また、集団での授業は、アンサンブルの中で音を聴く習慣を育てます。

これらはすべて、音楽を心から楽しむこと、楽器演奏や作曲など、音で自由に表現することを目的としています。一度覚えれば、生涯忘れることはありません。音楽と、もっと仲良くなりませんか？

市川・西千葉教室 ソルフェージュ主任
桐朋女子高等学校音楽科 教諭
桐朋学園大学音楽学部 非常勤講師)
鈴木 しのぶ



1-2. 弦楽合奏

合奏のクラスは、弦楽器専攻の小学4年生から参加の授業です。

調弦がひとりでできる、ポジション移動、ビブラートができる、ひとりで練習できる、等が参加条件です。合奏の曲は、パートで分かれていて、メロディーや伴奏のような音型、それぞれ違う音を弾いてそれが和音になったりと、独奏の曲より自分の音、他の人の音、他のパートの音をよく聞いて弾かなければなりません。

そしてみんなと一緒に息を合わせて弾く、という決してひとりではできない事を体験する時間です。仲間と共に音楽を作り上げ、より豊かな音楽表現を体感できるのが合奏の授業です。

1-3. 実技（ピアノ・ヴァイオリン・チェロ・フルート・作曲・他）

教室生は、ソルフェージュのグループ授業で音楽の基礎的な知識や方法を学ぶことと並行して、楽器の実技レッスンに取り組んでいます。弦楽合奏の授業や実技年次試験(小3以上)・室内楽・初見・公開レッスン・演奏会などの実践とソルフェージュ教育とを相互に連携し、総合的な音楽教育を行なっています。

実技を始める際には、教室の教育を理解している実技講師のご紹介をいたします。また、途中入室の方でご希望があれば、それまで師事されている先生を変えずに入室することも可能です。

2. イベント

主なイベント内容	
○保護者会 ○実技年次試験 ○夏期講習・冬期講習（中高生対象） ○入試直前模擬試験 ○初見クラス	○公開レッスン（ピアノ・ヴァイオリン） ○室内楽講座 ○子供のための音楽祭 ○実技演奏会 その他授業参観、特別講座など

開催の有無、内容は年度によって異なります。

年度毎のイベント内容は HP からもご確認いただけます。

http://tohomusic-child.jp/class/ichikawa/y_schedule.html



2-1. 室内楽講座

本講座は小学校三年生以上の希望者を対象に、ピアノトリオのレッスン、ミニコンサートを行う勉強会です（ピアノトリオとは、ピアノ、ヴァイオリン、チェロからなる三重奏）。いくつかの課題曲の中から選択して受講し、他楽器の先生方や、桐朋学園で学ぶ学生たちと演奏します。

全講座終了後、講座を通して教員から推薦され、希望された受講生は「子供のための音楽祭」に出演することが可能になります。異なる楽器と共演をすることにより、自分と相手の音を聞き、響きを作り出すことを学びます。

2-2. 初見クラス

初見クラスは、小学三年生以上の希望者が受講できる講座です。講座は本大学教諭により行われます。

初見とは、より音楽的な演奏をするために、楽譜に書かれたことを素早く読み解く練習です。講座では、譜面を読むためのポイントを実践しながら学びます。初見の訓練を通じて、音楽に対する多角的な視野、興味の幅を広げ譜面の読み方や合理的な練習方法を学びます。いつもの練習を振り返り、改善する良い機会に繋がります。

2-3. 子供のための音楽祭

本コンサートは「子どものための音楽祭」と題し、合奏の発表を主体とした音楽祭です。第一部は教室生による合唱・ピアノトリオ・弦楽合奏、第二部には内外で活躍されている本大学の講師や演奏家などをお迎えして演奏やお話を含めた特別講座など、生徒やご家族と一緒に参加できる内容を企画しています。

これまでに、バロックダンスや打楽器講座などさまざまな取り組みを行っております。日頃の授業での学びを生かし、学年を超えて一つのコンサートを作りあげます。



桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」
市川・西千葉教室

第18回
子供のための音楽祭
2019.11/10日
開場 13:40 開演 14:00
東部フレンドホール
都営地下鉄新堀線「堀江駅」徒歩2分
江戸川区堀江2丁目5番7号 ☎03-5666-1221
入場料：当教室生・ご家族 1,500円 / 一般 2,000円

第1部
教室生と賛助出演による 合唱・ピアノトリオ・弦楽合奏

第2部
藤井 里佳 先生・山本 愛香 先生
「打打打コンサート！～世界のリズムに触れよう～」

講師 プロフィール

藤井 里佳
東京都立芸術高等学校音楽科卒業後、桐朋学園大学音楽学部打楽器専攻へ入学。在学中より打楽器専攻として在学オーケストラ、ミュージカル、管楽器演奏など演奏活動を行い、卒業後、東京府立音楽院に入学。卒業後、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」に就職。現在は、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」で、ピアノ・打楽器・高・管など20歳以上の楽器を奏する演奏家としての活動を行っている。桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」で、ピアノ・打楽器・高・管など20歳以上の楽器を奏する演奏家としての活動を行っている。桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」で、ピアノ・打楽器・高・管など20歳以上の楽器を奏する演奏家としての活動を行っている。

山本 愛香
桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」で、ピアノ・打楽器・高・管など20歳以上の楽器を奏する演奏家としての活動を行っている。桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」で、ピアノ・打楽器・高・管など20歳以上の楽器を奏する演奏家としての活動を行っている。

チケットお申込み・お問合せ：047-324-0588 桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」市川教室

3. 生徒募集

春と秋に無料の「体験授業」や「授業見学期間」を設定しております。ホームページ等で日程をご確認ください。

入室試験を受験の上、任意の時期に入室頂くことも可能です。

体験授業・授業見学申込フォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S51063464/>



3-1. 入室までの流れ

	備考
無料体験授業・授業見学お申込み	お電話またはホームページより、お申込みが可能です。 原則としてお子様と同じ学年のクラスにお越しいただきます。 お申込み時に、既習の方はこれまでの履修内容をお伺いさせていただく場合がございます。
無料体験授業・授業見学 当日	当日はお子様の上履きをお持ちください。 ご入室の意思を既にお持ちの場合は、同日に入室試験を実施出来る場合がございます。2日前までにご希望の旨をお申し出ください。
入室試験	指定の日時に入室試験を行います。 志願書の提出と検定料が必要となります。 <3-2. 入室試験内容・料金など>を参照下さい。 試験結果は郵送またはメールにてお知らせいたします。
入室	年少クラス：毎年4月に新規開講、それ以外の時期は原則として既存クラスへの入室となります。 年中～高校・大学受験生：基本的には既存クラスへの合流となります。（新規開講の場合もあり）

※志願書は Web よりご提出可能です。

<https://ws.formzu.net/dist/S37670110/>



3-2. 入室試験内容・料金など

(消費税10%込)

学年	備考	検定料	入室金
年少	面接（保護者同伴）	¥3,300	¥11,000
年中・年長	面接及び適性検査（保護者同伴）	¥5,500	¥11,000
小1以上～	・簡単な小テスト ・面接（保護者同伴） リズムたたき、聴音など経験に応じて出題 ・実技 現在学習中の曲（無伴奏でも可）	¥5,500	¥22,000

3-3. 授業料等

(消費税10%込)

コース	学年	時間	授業料 (1か月)	環境整備費 (1か月)	実技試験料 (年1回)
ソルフェージュ (必修)	年少(導入コース)	50分	11,000円	1,100円	—
	年中・年長	60分	13,200円		
	小1・小2	90分(60分)	15,400円		
	小3・小4	105分(75分)	16,500円		5,500円
	小5・小6	105分(75分)	17,600円		
	中高生	105分	18,700円		
弦合奏	小4~高校・大学受験生	120分	7,700円	—	—

※2022年4月より授業料・授業時間が一部改訂いたしました。

授業回数 年間40回程度(行事等を含む)

クラス クラスは、能力や傾向に添って設定され、クラス担任は子供達の学習状況に応じて年間を通じて必要な学習カリキュラムを組みます。原則として年度内は同クラスで学習する事になります。

<特別コース>

グループ授業への合流および高校・大学受験の直前フォローを目的として、期間を限定したマンツーマンでのソルフェージュ授業も行っております。

- ・授業時間：30分~/回
- ・授業料：13,200円~/月

別途、環境整備費1,100円を毎月頂戴いたします。(消費税10%込)

振替 原則として行いません。

参観 年少クラスは保護者(原則1名)同伴での授業となります。
年中以上のクラスは、定期的に参観日を設けており、子供達の様子や学習状況を観ることができます。
※現在コロナ感染状況を見ながら実施をしております。

試験 小3以上は、年に1回専攻楽器の実技試験を実施します。

※小学生クラスについては、規定の授業時間での実施は3名以上となります。開講されたクラスが2名だった場合、また生徒の退室や移動によってクラス人数が2名となった場合は、カッコ内の授業時間となります。

※授業料、環境整備費等は年額で定められており、12等分した金額を月々納入していただいております。したがって、授業のない月も規定の授業料、環境整備等は納入していただくこととなります。年間の授業回数には、行事等も含まれます。

※授業料は、ご指定預金口座からの自動引落としとさせていただきます。尚、一度納入された授業料等の返却は特別な事情がない場合は返却いたしかねますのでご了承ください。

4. よくある質問

Q. 未習なのですが大丈夫ですか？

A. 未就学児のお子様は特に、未習でも差し支えありません。小学生以上のお子様は、入室試験をもってレベルに合ったクラスをご案内いたします。講師がフォロー致しますのでご安心ください。

Q. 振替はできますか？

A. 振替の実施は行っておりません。但し、講師都合により休講になった場合には、補講または代講のいずれかにて授業を実施いたします。

Q. 現在通っている実技レッスンは続けていても大丈夫ですか？

A. ご継続頂いて構いません。希望者には実技講師をご紹介いたします。

Q. 実技はいつから始めたら良いでしょうか？

A. 年少から入室されている生徒は、年中時より実技レッスンを始めるカリキュラムとなりますが、始める時期は子供の成長段階、特性や環境によって異なるので、保護者と講師でご相談のうえ決められます。年に一度、弦楽器のデモンストレーションを実施していますので、専攻楽器選びとしてご参考ください。

Q. 台風や雪の際の授業はどのようになりますか？

A. 授業当日に「気象警報」が発令されている場合には、安全を考慮して休講となる場合があります。その際は教室または担任講師よりご連絡いたします。

Q. 感染症予防対策はしていますか？

A.

- ・レッスン室やロビーのドアを解放し、換気の時間を設けます。
- ・椅子や備品等、手を触れる箇所の定期的な消毒、衛生管理を行います。
- ・講師、教室スタッフはマスク着用の上、感染予防に努めます。
- ・毎月の保護者参観は暫くの間中止とさせて頂いております。
- ・授業前には検温、授業前後には手洗いとアルコール消毒のご協力をお願いしております。
- ・37.5℃以上の発熱や咳など、風邪の症状がある場合、参加はお控えください。

【市川・西千葉教室講師紹介】

室 長 朴 久玲 (桐朋学園大学音楽学部 教授)
実 技 主 任 朴 久玲 (桐朋学園大学音楽学部 教授)
ソルフェージュ主任 鈴木 しのぶ (桐朋女子高等学校音楽科 教諭
桐朋学園大学音楽学部 非常勤講師)

ソルフェージュ 青木 智世 赤松 麻里絵 安藤 優子 大政 夏穂
奥山 久美子 久保 由美子 佐藤 雛子
椎名 織絵 塩澤 景子 橋本 ゆうき

弦 楽 合 奏 大木 翔太 佐藤 明美 須貝 万紀

桐朋学園大学 音楽学部附属 子供のための音楽教室
市川・西千葉教室



〒272-0034
市川市市川 1-9-1 アキオビル 2F

- JR 総武線 市川駅 徒歩 1分
- 京成電鉄 市川真間駅 徒歩 7分
- ☎047-324-0588

〒260-0033
千葉市中央区春日 2-25-2-202
西千葉郵便局 2F

- JR 総武線 西千葉駅 徒歩 1分
- ☎043-242-0442

【お問合せ窓口】 ※お問合せは両教室共に市川教室にて承っております。

☎ 047-324-0588 (受付時間:10:00~20:00/日・祝休)
✉ onkyo-ichikawa@tohomusic.ac.jp
<http://tohomusic-child.jp/class/ichikawa/>

